



2月の行事予定

- 3(水) 成績会議③
- 5(金) 国公立大学出願締め切り③
進研共テ・プロシード②
- 6(土) 進研共テ・プロシード② 駈台①
- 8(月) 単位追認試験③
- 10(水) SSH 研究発表会
- 11(木) 建国記念の日
- 12(金) 生徒協議会
- 13(土) 土曜課外①②・学習会②
- 15(月) 試験時間割発表 成績会議③
職員会議
- 17(水) PTA 女性部会・学年委員会①②③
- 18(木) 学校評議員会
- 19(金) 卒業式会場設営
- 22(月) 第5回定期試験 [~26(金)]
- 26(金) 卒業式準備・大掃除
- 27(土) 卒業式予行 表彰式
同窓会入会式 職員会議

<大学入学共通テストが行われました>

1月16日(土)・17日(日)の2日間にわたって**大学入学共通テスト**が実施されました。今年は新しい入試に変わる初年度であることに加えて、昨冬からコロナの感染拡大が再燃する状況下での入試となり、生徒たちが無事に受験ができるのかと、試験当日までハラハラする状況が続きました。例年、試験前日に視聴覚室を会場に、学年全体で行っている激励会も、今年はオンラインで各クラスに配信する形で行いました。篠原校長先生、3学年主任の伊藤先生、進路指導主事から励ましの言葉が述べられ、進路指導部の一瀬先生からはテストに向けての最終確認などが説明されました。その後に行われたLHRでは各クラスの担任の先生から激励の言葉が贈られ、また学年の先生方からは応援メッセージが印刷された「しおり」、進路指導部からは「消しゴム」と事務の上田さんがひとつずつ手作りで包んだ「合格祈願の飴」が贈られました。

例年、テスト当日は、朝から会場となる各大学の前で、先生方による生徒激励が行われていました。しかし、今年はコロナのため、受験生以外の構内への立ち入りが禁止されたこともあり、県下の全高校でそのような激励は行わないことになりました。

もしかしたら、会場はいつもとは違う雰囲気だったのかもしれませんが、天気にも恵まれ、受験生たちは落ち着いて受験することができたようで一安心しました。



▲ 前日激励会 (合格だるまの目入れ)



▲ 前日激励会 (校長先生から激励の品を贈呈)



▲ 進路・上田さんの合格祈願飴

<国公立大学の出願締め切りや私立大学の受験会場に注意！>

1月21日(木)にオンラインによるベネッセ・駿台と河合塾による共通テスト分析報告会が行われ、3年の学年主任、担任、進路担当などが視聴しました。この報告結果をもとに1月22日(金)~27日(火)にかけて、一人一人の出願先を確認・検討する会議を行います。検討の結果は担任から各生徒にフィードバックされ、国公立大学等の出願校を最終決定することになります。国公立大学は<前期> <中期> <後期>の3期がありますが、**出願は1月25日(月)から2月5日(金)までにすべて行わなければなりません**。できるだけ合格可能性を広げ、期日に間に合うように出願を行ってください。また今年はコロナ対応により、会場が密にならないようにする関係で、私立大学などでは出願順に会場を割り振っているようです。**出願のタイミングによっては希望する会場で受験できない場合もありますので注意が必要です**。また**コロナによる試験内容自体の変更可能性**もありますので、HPで情報を随時チェックしましょう。

<進路を考えるヒント：カロリーメイトのCMから「見えないもの」>

NO IMAGE

共通テスト激励会の際、進路指導主事の挨拶で、**カロリーメイトのCM**について触れました。冬休みにテレビで見た時から気になっていたCMだったので、引用が不正確だったのですが、受験を前にした3年生にはふさわしいかも？と思い、話のネタに利用させていただきました。このCMは受験を控えた生徒と先生を描いたものですが、コロナ禍の中、授業や部活が思うようにできなかった日々、苛立ち、心が折れそうになるも直向きに頑張る生徒とそれを優しく支える先生の姿が描かれています。BGMには新たにアレンジされた森山直太朗の名曲「さくら」が流れており、短いCMですが、心を動かされる素晴らしいCMです。（私の拙い説明では伝わらないと思いますので、ぜひ、公式HPかYouTubeなどで検索してご覧ください。）このCMの中で、高校生の男の子（加藤清史郎くん、トヨタのCM「こども

店長」がこんな好青年になったことにも驚き！）が後半、「**見えないものと闘った一年は、見えないものに支えられた一年だと思う。**」と言います。この言葉にある二つの「見えないもの」がそれぞれ何を表しているかは様々な解釈が可能です。私たちの生活は目に見えないウイルスに脅かされ、その闘いは続いています。でも、そのような状況下でも、人々の命や生活を必死に支えようとしている人々もたくさんいるはずですね。最初の「見えないもの」には誰もが目を向けますが、もう一つの「見えないもの」にこそ、私たちは目を向けるべきではないでしょうか？「見えないもの」を大切に。

<フロンティア探究の時間より>



1月13日（水）7校時のフロンティア探究の時間に、1学年の生徒を対象に「**ライフプランニングカ育成講座**」をオンラインで実施しました。

講師には、**豊前医化株式会社**の代表取締役社長である**豊前貴子**様をお招きし、講演していただきました。豊前様は本校OGであることから、お話とともに、甲府南高校で過ごした思い出の写真をたくさんスライドに載せていただき、高校時代に熱中したこと、努力したことなどについて生徒に熱く語っていただきました。豊前様は高校時代、第一志望の大学に向けて受験勉強に熱心に励み、見事合格。親元を離れた場所での大学生活では、学業に加えて熱気球のサークルにも入り、青春時代を謳歌されたとのこと。大学卒業後は一度は別の企業に就職したものの、おじい様が創業された現在の会社に入るために、名古屋の同業他社に研修を兼ねて就職され、その後、現在の会社でお仕事

事をされ、今では代表取締役社長として活躍されているそうです。今の仕事に就こうと思われたのは、「**人の役に立つ仕事をする**」という創業者であるおじい様の気持ちを受け継ぎ、仕事をしていきたいと思われたからだそうです。社長という立場を任せられるようになり、様々なプレッシャーやストレスに悩まされることもあったそうですが、「**自分ができることを最大限やる**」ことが大切だと気付き、困難を乗り越えてきたとお話されました。1年生の皆さんも、講師の豊前様のように、「**自分ができることを最大限やる**」という気持ちを持って、勉強に部活に学校行事に取り組んでほしいと思います。

1月15日（金）の2年生のフロンティア探究の時間は、進路講演会を実施しました。ベネッセコーポレーションの山梨県担当である**土岐綾香**さんに来校いただき、「**1・2年生のつまづきを0にして、受験生のスタートを切ろう**」というテーマで講演会をしていただきました。2年生の3学期に受験勉強スタートの場合、合格率は65%。でも3年生1学期にスタートした場合は37%まで落ち込みます。この2年生の3学期の期間は受験業界的には「**3年生0学期**」と呼ばれており、いち早く受験に向けて準備をおこなうべき時期だと考えられています。土岐さんは「勉強しなきゃいけないことはわかっていると思うが、やみくもに学習してもダメ。まずは**自分の学習の仕方を見直してみよう**」と述べ、学習の捉え方に対するアドバイスをしてくれました。計画を立てる際は学習する順番や具体的な目標を決める。また意味の理解として、ただ暗記するのではなく、理解して覚える。プロセスを重視するという点では、答えが合っていた満足せず、考え方まで合っていたかを確認する。失敗を生かすために、何が分かっていないかを確認しながら学習する。このような点を常に自分で振り返りながら学習を進めていくこと、つまり「**メタ認知**」が大切であると話されました。また新入試の変更内容や模試の振り返りの仕方などについても、具体例を挙げながら丁寧に説明してくれました。2年生の皆さんは、少しでも早く受験生としての意識を持って日々着実に学習を進め、進路実現に向けて努力しましょう！

